

喜界町

図書館だより

7月号

【 通算 第289号 】
2020 (令和2) 年7月1日発行
〒891-6201
喜界町大字赤連字樋口前30番地
TEL : 0997-65-0962
FAX : 0997-65-2523
e-mail:kikaiilib@town.kikai.lg.jp

ブックスタート
図書館からのプレゼント!
(コットンバッグ・絵本)



赤ちゃんと保護者が、絵本を介して一時
の心の触れ合いをつかむ、きっかけづくり
のお手伝いをしています。
★(受け取りは0歳児のみ。ブックスタートの文書が
届いたのち、図書館にご来館ください。)

人々の暮らしを支えた奄美のソテツ

図書館と中央公民館の間に、高さ3メートルを超えるりっぱなソテツがあるのをご存じですか。先日、その横高さ1メートル程のソテツの株にふたつの雄花が咲いているのを発見しました。私自身ふたつの雄花を見るのは初めてで、何か良いことが起こる前ぶれではないかと密かに期待しているところです。

昔から奄美の人々の暮らしとソテツの結びつきは深く、主食だった唐芋(サツマイモ)が不作のときはソテツの実(ナリ)からデンブンをとり、それで粥(かゆ)を作つて飢えをしのいだそうです。また、強風や潮風に強いということで防風や防潮のため畑の周囲や原野に植えられ、林野の少ない喜界島では枯葉が薪(まき)の代わりにも使われたそうです。それから、運動会でソテツの実(ナリ)は玉入れや鈴割りの玉として使われ、ソテツの葉は入場門やトラックの装飾などにも使われていました。

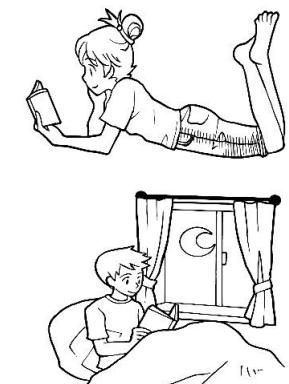
【参考図書：拵嘉一郎著「喜界島風土記」 榮喜久元著「蘇鉄のすべて」】



並列読書のススメ

2冊以上の本を同時に読むことを並列読書といい、そのメリットとして読書の集中力が持続しやすくなることが挙げられます。自律神経研究の第一人者・小林弘幸氏によると、人間の集中力が続く限界は45分程度だそうです。みなさんも、同じ本を2時間、3時間と続けて読んでいるうちに、だんだんと集中力が落ちてきたという経験はないでしょうか。

もちろん、1冊の本を集中して読み続けることはすばらしいことです。しかし、時には夏の暑さや疲れ等から集中力が持続しないこともあるかもしれません。そうした時には、集中力が落ちてきたと思ったら別の本を読み、別の本を読む集中力も落ちてきたと思ったら元の本に戻るという並列読書を試してみてはいかがでしょう。自分自身の気分や本のジャンルによって本の読み方を変えるというのも案外悪くはないかもしれません。



おしらせ



本は期間内に返却しましょう！

募集中！

読み聞かせボランティアを募集しています。
興味のある方は、図書館へ連絡ください。

夏休みは、図書館へ行こう！

ながーい夏休みがやってきます。
海に行ったり家族で旅行に出かけたりと楽しい計画を立てている人もいると思います。

そうした中、時には静かで涼しい図書館にも出かけてみませんか。図書館では、いろいろな企画やコーナーを準備して皆様のご来館をお待ちしています。

また、帰省や仕事等で一時的に滞在される方にも本の貸出サービスを行っていますので、お気軽にお越しください。その際は、運転免許証や保険証等身分を証明できるものを

「おはなし会」を再開しました！

コロナウイルス感染防止のため、4月11日（土）から中止をしていた「おはなし会」を6月6日（土）から再会しました。

図書館からの連絡が不足したためか、参加者は7名と少なかったですが、みんな真剣におはなしを聞いていました。

これからも毎週土曜日に、楽しいおはなしやミニ映画を用意してお待ちしていますので、友だちどうしあそいあわせのうえお気軽にご参加ください。

小学生(5・6年)・中学生の皆さん！ 一日図書館員をしてみませんか？

夏休みを利用して8月1日～8月31日の期間の土日に、「一日図書館員」の体験をしてみませんか。活動としては、本棚の本を並べたりカウンターで本の貸出・返却を行ったりします。



